

調 査 の 概 要

1 調査の目的

全国単身世帯収支実態調査（モニター調査）は、単身世帯の家計の収支及び貯蓄・負債、耐久消費財、住宅・宅地などの家計資産を総合的に調査することにより、消費・所得・資産に係る水準、構造、分布などを明らかにし、もって全国消費実態調査結果を補完することを目的とした。

2 調査の期間

平成26年調査は、平成26年10月及び11月の2か月間について実施した。

3 調査の対象

総務省統計局が指示する地域別調査世帯配分数に基づき、業務を受託した民間調査機関が保有・管理する登録モニター等の調査協力世帯の中から選定した全国の単身世帯を対象として調査した。

4 調査世帯

単身世帯約2,000世帯を調査した。

5 調査事項及び調査期日

調査票の種類	調査事項	調査期日
家計簿 A	収入（勤労者世帯と無職世帯のみ） 支出	10月の1か月間
家計簿 B	収入（勤労者世帯と無職世帯のみ） 支出 購入地域 購入先	11月の1か月間
世帯票	世帯、世帯員及び住宅（設備に関する事項を含む）・宅地に関する事項	10月1日現在
耐久財等調査票	主要耐久消費財に関する事項	10月末日現在
年収・貯蓄等調査票	年間収入、貯蓄現在高、借入金残高などに関する事項	11月末日現在

6 結果をみる際の注意点

当該調査はモニター調査であり、オンライン回答率が高いため、結果をみる際は注意が必要である。